

## 「宇宙太陽光発電システムの開発動向」開催のご案内

現在、メガソーラ発電所や家庭用太陽光発電システムの一部では、その運用等に関し課題を抱えている。宇宙太陽発電所SPS構想は、メガソーラ発電所を宇宙空間に浮かべ、発電した電力を地上へワイヤレス電力伝送をすることで発電の安定性を格段に向上させようという構想で、我が国においても長年検討が行われてきた。宇宙空間での発電・ワイヤレス電力伝送という特殊な事例特有の課題もあるが、メガソーラーという太陽光発電所としての地上ソーラーとの共通の課題もある。本講演では様々なSPSシステムの研究例、考え方を紹介し、その考え方を現在普及が目覚ましいメガソーラ発電所や家庭用太陽光発電システムにフィードバックしてもらうことが本講演の目的である。

主催：一般社団法人日本太陽エネルギー学会 太陽光発電部会

協賛(順不同/申請中)：(一社)エネルギー・資源学会、(一社)日本エネルギー学会、  
(一社)電気学会、(一社)電気設備学会

日時：平成27年12月3日(木) 13:00~17:30

会場：(株)東陽テクニカ テクノロジーインターフェースセンター(東京都中央区日本橋本石町1-1-2)

【JR】東京駅・八重洲北口から徒歩5分

【地下鉄】銀座線/東西線：日本橋駅 A1出口から徒歩5分 半蔵門線：三越前駅 B3出口から徒歩1分/B5出口から徒歩3分

定員：80名(先着順)

参加費：会員(主催・協賛学協会員) 5,000円、非会員10,000円、学生2,000円(テキスト含む)

参加方法：参加申込書またはホームページ掲載の申込書にご記入のうえ、日本太陽エネルギー学会事務局まで  
E-mail, FAXにてお送りください。参加費は出来るだけ事前振込をお願いいたします。

[振込口座：三菱東京UFJ銀行・新宿中央支店・普通・3227375 [イッパソヤダソホウジソホウタイウエネキギカカ] ]  
お申し込み者への参加証等の送付はありません。当日会場までお越しください。

申込期限：平成27年11月30日(月)

問い合わせ先：日本太陽エネルギー学会 事務局 電話03-3376-6015 FAX 03-3376-6720

E-mail: info@jses-solar.jp URL: http://www.jses-solar.jp

講演プログラム(講演者敬称略、演題名・講演者・講演順は変更になる場合があります)

13:00-13:10	開催挨拶	京都大学 篠原真毅
13:10-13:50	宇宙太陽光発電システム(SSPS)のシステム検討例 ～テザー方式SSPSの構造、姿勢、電力管理、熱制御の検討～	宇宙科学研究所 佐々木進
13:50-14:30	展開トラス構造による宇宙太陽光発電衛星の構造と組立	川崎重工業(株) 黒瀬豊敏
14:30-15:10	JAXAにおける宇宙太陽光発電システム(SSPS)の研究開発 ～最近の主な研究成果とSSPS実現の新たなロードマップ策定に向けて～	宇宙航空研究開発機構 牧野克省
15:10-15:20	休憩	
15:20-16:00	宇宙太陽光発電システムのための実証実験提案(TBD)	宇宙科学研究所 田中孝治
16:00-16:40	衛星側から見たSPS発電システムの構成について	宇宙科学研究所 高野 忠
16:40-17:20	宇宙太陽光発電のためのビーム型マイクロ波送電研究の現状	京都大学 篠原真毅
17:20-17:30	閉会挨拶	京都大学 篠原真毅

### 参加申込書

FAX 03-3376-6720 E-mail: info@jses-solar.jp 日本太陽エネルギー学会 (〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-44-14)

#### 太陽光発電部会 第15回セミナー「宇宙太陽光発電システムの開発動向」参加申込書

参加者(複数名記入可)：

勤務先(学校名)：

住所：〒

電話・FAX：

E-mail：

会員種別  会員(主催・協賛)  非会員  学生

請求書  必要  不要 なお、領収書は当日お渡し致します。

E-mailでお申込のときは必要事項をご記入のうえ送信ください。